管機連Daily News

2026年10月26日（月）

≪ 今日の主なニュース ≫

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆入社後3年内の離職率、23年卒は31.2% 待遇改善で2年連続下落

・厚生労働省は2023年3月に大学を卒業して就職した人のうち3年以内に辞めた割合が31.2%だったと発表。前の年から2.6ポイント下がった。低下は2年連続。人手不足を背景に企業が待遇の改善を進めたことが寄与。業種別で3年以内の離職率が最も高い宿泊・飲食サービス業も5.5ポイント下がり、49.9%となった。

◆国内全450万法人に「実質的支配者」報告義務 マネロン対策ようやく

・政府は閣議で国内全ての法人に対して総議決権の25%超を持つ実質的支配者の情報の届け出を義務付ける新法案を決定。無届けや虚偽報告には罰則を設ける。実体のない法人を悪用したマネーロンダリング（資金洗浄）の対策や経済安全保障に活用。法案は国内の非上場の会社やNPOなど450万法人を対象にする。

◆9月の消費者物価2.1%上昇、9カ月ぶり2%超 食品や日用品が押し上げ

・総務省が発表した9月の消費者物価指数（2025年=100）は変動の大きい生鮮食品を除く総合で102.3と前年同月比2.1%上昇。伸び率は政府・日銀が物価安定の目標とする2%を9カ月ぶりに上回った。食品や日用品が全体を押し上げ。生活実感に近い生鮮食品を含む総合指数も2.1%上がった。生鮮食品とエネルギーを除くと2.4%のプラス。

≪ 業界ニュース ≫

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆石油需要2050年も衰えず 民間予測、価格高止まり経済のリスク要因に

・日本エネルギー経済研究所がまとめた世界のエネルギー需給見通しによると、石油需要は2050年にかけて現在とほぼ横ばいで推移しそう。脱炭素で燃料関連の需要が減る一方、合成樹脂など化学品向けが伸びる。石油の価格動向が金融・資本市場に影響を及ぼす構図が続く。

◆竹中工務店、「特定技能」外国人をリーダーに 技能・指導力を表彰

・竹中工務店は、在留期間に上限がない「特定技能2号」の外国人を対象に技量や指導力を表彰する制度を新設。建設業界で深刻な人手不足が続くなか、外国人材の技能向上や定着、現場リーダーへの育成を後押し。特定技能2号の外国人材のみを対象とした「マイスター制度」として2027年度から運用を始める。外国人に特化したマイスター制度は珍しい。

◆16.2%が情報漏えいを経験 中小企業は費用や人材が課題に

・帝国データバンクは情報漏えいに関する企業アンケートの結果を公表した。情報漏えい（漏えいの可能性がある事案を含む）が「発生したことがある」企業の割合は16.2%に上った。大企業では30.2%が漏えいを経験している一方、中小企業では費用や人材の制約から対策が難しいとの声も出ている。なりすましメールやサイバー攻撃による被害も発生。

≪ 注目商品 ≫

■アイカ、マグネットが使える高意匠不燃化粧板

・マグネットが使える高意匠不燃化粧板「マグフィーノ」を発売。意匠性・耐久性・施工性に優れたメラミン不燃化粧板にマグネット対応機能を追加。壁面に掲示用マグネット、フックや小棚などのマグネット収納グッズを使うことができる。



■パナソニック、乾燥性能を高めた屋外排気式・200V電源の衣類乾燥機

・屋外排気式を採用した電気衣類乾燥機「Solaire（ソレイル）」を11月上旬に発売。乾燥時に発生する高温多湿の空気をダクトで屋外へ排出する屋外排気式と200V電源を採用し乾燥効率を向上。従来の電気衣類乾燥機と比べて乾燥時間を約45%短縮し、約135分で乾燥。



■ノダ、HBW使用の狭小耐力壁キット

・真壁両面貼りの455ミリ幅仕様で狭小壁に対応する「HBW（構造用ハイベストウッド）」を使用した面材と縦・横の面材受材などをセットにした商品。柱と柱の間に面材を設置する真壁両面貼り仕様、壁倍率7倍相当で許容応力度計算に対応できる評定書を取得。

